

ソースコード講読 alter.c

井上優作

2014 年 10 月 12 日

ALTER TABLE について

SQLite3 の ALTER TABLE コマンドは、テーブルの名前を変更するか、またはカラムを追加することができるコマンドである。以下のようにして実行する。

```
ALTER TABLE tbl RENAME TO new_table_name
ALTER TABLE tbl ADD COLUMN column-def
```

ソースコード

- L21: このファイルのコードは、ビルド時に ALTER TABLE コマンドを除かない限り存在する。

LL.37-84 static void renameTableFunc()

コメント中にあるコード例の引数が、この関数の第 3 引数に配列 (**argv) となって入っている。42-43 行目で、SQL 文とテーブルの名前が取り出されている。テーブル名の特定規則は、TK_LP または TK_USING の後に続く最初のスペースでないトークンであるとしており、これを 59 – 78 行目で実行している。この関数自体は戻り値は void だが、80 行目の zRet が実質的な戻り値？

LL.102-148 static void renameParentFunc()

外部キー制約の定義を修正するための関数。120 – 127 行目で古い名前を探して、129 – 138 行目でそれを新しい名前に変更しているような気がする。